

第2期久喜市教育振興基本計画【概要版】

第2期久喜市教育振興基本計画を策定しました

市教育委員会では、教育を取り巻く社会情勢の変化や教育の課題を踏まえ、久喜市総合振興計画における教育分野の大綱「心豊かな人材を育み、郷土の歴史文化を大切にすまち」を実現するため策定した、平成25（2013）年度から5年間を計画期間とする、久喜市教育振興基本計画（以下「第1期計画」という。）の計画期間が終了するため、平成30（2018）年度から5年間を計画期間とする第2期久喜市教育振興基本計画（以下「第2期計画」という。）を策定しました。

第2期計画では、第1期計画の成果と今後の課題を検証し、各施策の継続性を踏まえつつ必要な見直しを行い、第1期計画で掲げた基本理念等を継承しています。

今後、第2期計画に基づいて、久喜市の教育の更なる発展に取り組みます。

基本理念

未来をひらく 心豊かな久喜の人づくり

人づくりは、豊かな未来をひらくための基本であり、市民一人ひとりが生涯を通じて心豊かに生きがいのある暮らしを送り、将来にわたり豊かで活力ある地域を築くための原動力となります。

このため、次代を担う子どもたち一人ひとりのもつ個性や能力を一層伸ばすための教育を充実させるとともに、自ら学び、自ら課題を解決できる力を身に付けた、心豊かなたくましい人づくりを目指します。

また、私たち一人ひとりが自分のライフスタイルに合わせて、生涯にわたって学び、楽しみ、個性や能力を発揮することができる環境づくりを進めることで、地域一体となって人材をはぐくむことができる生涯学習社会の形成を目指します。

基本方針

基本理念を踏まえて、施策を実施していくにあたり、次の3つの基本方針で取り組みます。

「総合的な人間力」をもった次代を担う子どもたちの育成

自らの夢や希望に向かって、自立して社会でたくましく生きていくために必要な「総合的な人間力」をもった子どもたちの育成に取り組みます。

絆を深め、地域社会と連携した教育の推進

学校・家庭・地域の連携による、強い絆のもとで子どもたちへの教育に取り組みます。

郷土を愛し、生きがいのもてる生涯学習社会の実現

生まれ育ったふるさとを愛し、市民一人ひとりが生涯にわたって共に学び、楽しみ、心のゆとりや豊かさを感じることができる生涯学習社会の実現を目指します。